

# News Release

2020年5月14日

工機ホールディングス株式会社

電動工具ブランド「HiKOKI(ハイコーキ)」  
**AC100V 以上のハイパワーコードレス**  
**ひとり作業でも最後までラクラク**  
**「コンクリートバイブレータ」からコードレス品が登場！**  
～2020年5月15日(金)より全国で発売開始～

電動工具・理化学機器を製造・販売する工機ホールディングス株式会社(本社:東京都港区、代表取締役 社長執行役員 兼 CEO:森澤篤)は、電動工具ブランド「HiKOKI(ハイコーキ)」から新製品「コードレスコンクリートバイブレータ UV 3628DA」を、2020年5月15日(金)より全国の電動工具取扱販売店などを通じて発売します。

コンクリートバイブレータは、生コンクリートの中に差し込み振動を与えることで、気泡を除去し、コンクリートの強度を高める工具です。住宅の基礎や擁壁などのコンクリート打設、ブロック・排水溝・縁石といったコンクリート二次製品の製造などで使用されます。一般的に、住宅基礎工事で従来の AC 製品(コード付き品)のコンクリートバイブレータを使用する際は、バイブレータを操作する人員に加え、コードの取回しといった補助人員が必要となります。

当製品は、コードレスなのでひとりでも快適に作業ができます。また、当社独自のリチウムイオン電池「マルチボルト蓄電池(36V⇄18V)」、ブラシレスモーター、直径φ28mm 振動部の3つの要素を組み合わせることで、クラス最大<sup>\*1</sup>の作業能力を持ち、AC製品以上<sup>\*2</sup>の作業スピードを発揮します。さらに、作業に合わせてパワーモードとノーマルモードの2段階の切替が可能で、1充電あたりパワーモードで約45分、ノーマルモードで約60分と十分な作業時間を実現しています。

## 【主な特長】

1. クラス最大<sup>\*1</sup>の作業能力を持ち、AC製品以上<sup>\*2</sup>の作業スピードを発揮
2. モード切替が可能で、作業時間も十分



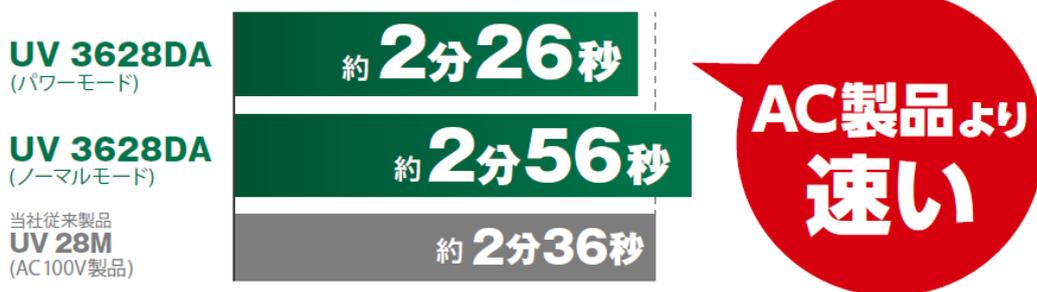
## <製品の特長>

### ■クラス最大<sup>※1</sup>の作業能力を持ち、AC製品以上<sup>※2</sup>の作業スピードを発揮

MV 電池+ブラシレスモーター+直径φ28 振動部の組み合わせにより、クラス最大<sup>※1</sup>の作業能力を持ち、AC製品以上<sup>※2</sup>の作業スピードを発揮します。

#### コンクリート打設(打込み)/締固め作業時間比較(目安)<sup>※3</sup>

作業条件: 1,000×2,000×200mm の型枠に生コンクリート(スランブ値<sup>※4</sup> 18cm相当)を打設(打込み)、締固めの一連の作業に要した時間を比較検証。



※1 2020年4月現在。国内電動工具メーカーにおいて(当社調べ)(コードレスコンクリートパイプレータ)

※2 当社従来製品:コンクリートパイプレータ UV 28M との比較。数値は参考値です。材料や条件により異なります。

※3 数値は参考値です。材料や条件により異なります。

※4 スランブとは、円錐形の容器(スランブコーン)にコンクリートを詰めて、静かに引き上げた時のコンクリート上端の下がり量であり、コンクリートの硬軟を示します。

### ■モード切替が可能で、作業時間も十分

作業に合わせて、パワーモードとノーマルモードの2段階の切替が可能です。パワーモード(回転数 15,200min<sup>-1</sup>{15,200回/分})は、ベタ基礎など広範囲の打設、締固め作業に最適です。モーター回転数が高いパワーモードの方が生コンクリートの流動が良く、作業効率が向上します。ノーマルモード(回転数 12,000min<sup>-1</sup>{12,000回/分})は、段差仕上げや立ち上がりの締固め、生コンクリートの型枠外への流出防止などに最適です。また、1充電あたり、パワーモードで約45分、ノーマルモードで約60分と、十分な作業時間を実現しています<sup>※5</sup>。

※5 蓄電池:BSL 36B18 使用の連続作業時。数値は参考値です。材料や条件により異なります。

### ■生コンクリートから本体を守る様々な工夫

「電池保護カバー」と「トリガスイッチ防塵カバー」を搭載し、生コンクリート付着による動作不具合を防止します。また、吸排気口を本体前面に設置することで、本体を置いても、吸排気口に生コンクリートが付着しにくくなっています。



電池保護カバー



トリガスイッチ防塵カバー



吸排気口

■希望小売価格:

- ・UV 3628DA(WP) 74,800 円(税別) ※マルチボルト蓄電池(残量表示付 BSL 36B18)、急速充電器(UC 18YDL2)付
- ・UV 3628DA(NN) 39,800 円(税別) ※蓄電池、充電器別売

■仕様:

形名		UV 3628DA (WP)
形式		フレキタイプ
フレキアッセンブリ(直径×長さ)		φ28mm×825mm
無負荷振動数		12,000/15,200min <sup>-1</sup> {12,000/15,200 回/分}
モーター		ブラシレスモーター
機体寸法(全長×全高×全幅)		1,045mm×224mm×109mm
質量		4.2kg(蓄電池装着時)
使用可能蓄電池 <sup>*6</sup>		マルチボルト蓄電池(残量表示付)
蓄電池	形名	BSL 36B18
	電圧-容量	36V-4.0Ah/18V-8.0Ah
充電器	形名	UC 18YDL2(冷却機能付)
	充電時間 <sup>*7</sup>	約30分(実用充電) / 約40分(満充電)
標準付属品		急速充電器(冷却機能付)・電池カバー

※6 従来の蓄電池(BSL 3620/3626/3660 および BSL 18XX、BSL 14XX シリーズ)はご使用になれません。

※7 充電時間は周囲温度や蓄電池の状態により長くなるときがあります。

工機ホールディングスは、今後もコードレスの機動性にパワフルさを兼ね備えたマルチボルトシリーズのラインアップ拡充を図ってまいります。

<ご参考>

「マルチボルト」について

当社の「マルチボルト」シリーズは、これまでコードレス工具で同時に兼ね備えることが困難とされてきた課題「ハンディかつパワフル」を実現する製品です。

近年、建設現場では現場の省力化が重視される傾向にあり、電動工具においても、AC 電源の準備や撤収が不要で効率的な使いこなしが可能であるコードレス製品が注目されています。

しかし、これまで、コードレス工具は AC 品(コード付き製品)に比べパワーで見劣りすると考えられていました。全世界で約 2,300 件の登録特許を所有しており(2019 年 3 月時点)、世界トップクラス水準の電子設計・電子回路技術、モーター技術を誇る当社は、70 年以上の歴史に裏打ちされた技術力を持ってして、リチウムイオン電池「マルチボルト蓄電池(36V⇔18V)」を独自に開発しました。

当社のリチウムイオン電池「マルチボルト蓄電池(36V⇔18V)」は、大容量と高出力により AC100Vの電動工具に匹敵するパワフルさを実現しており、パワーで見劣りすると考えられていたコードレス電動工具市場に革命を起こしています。



さらに、18V と 36V の互換性があり※8、当該電池を電動工具体体に装着するだけで自動的に電圧を切り替える(36V⇔18V)ことができる画期的な新技術(特許出願中)を導入しており、パワフルな仕事から気軽に使えるものまで、お客さまの様々な仕事に対応できるシリーズが合計 114 モデルも揃っています※9。

詳細は下記 URL をご確認ください。

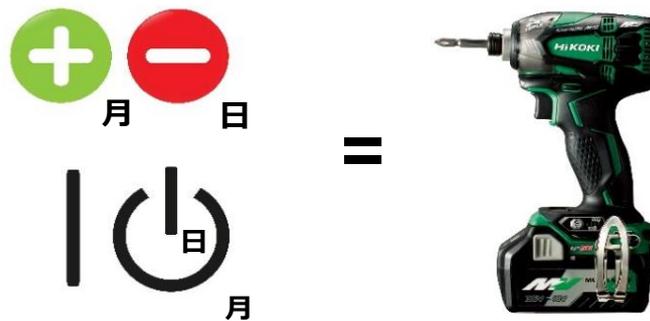
<https://www.koki-holdings.co.jp/ir/newsrelease/2017/20170822.pdf>

※8 一部ご使用いただけない製品があります。

※9 2019 年 12 月時点で、36V 製品群が 39 モデル、工具・サポートツールなどの 18V 製品群が 75 モデル、合計 114 モデルに「マルチボルト蓄電池(36V⇔18V)」を使用することができます。

## 電動工具の日

2018 年より、10 月 1 日は「電動工具の日」である、と一般社団法人日本記念日協会によって認定されました。十月一日はプラスとマイナスドライバ、10 月 1 日はイチとゼロでスイッチを意味し、電動+工具の記念日にふさわしいとされました。「HiKOKI」(ハイコーキ)ブランド要諦発表の日が電動工具の日になったことを歴史に刻み、業界発展のためにさらなる貢献をまいります。



## 工機ホールディングス株式会社について

工機ホールディングス株式会社は、ドライバ、ドリルなど約 1,300 機種 of 電動工具、釘打機などのエア工具、刈払機や植木バリカンなどの園芸工具、クリーナや高圧洗浄機などの家庭用電化製品群および超遠心機などの理化学機器を製造販売するリーディングカンパニーの一つです。

70 年の歴史に裏打ちされた高い信頼性と世界最高水準の技術力を誇り、日本はもとより、欧州、米州、アジア、オセアニア、中近東、アフリカにおよぶ世界 95 カ国に販売拠点をもち、グローバルに事業を展開しています。

<本リリースに関するお問い合わせ先>

工機ホールディングス株式会社 マーケティング・コミュニケーション室 広報  
〒108-6020 東京都港区港南二丁目 15 番 1 号(品川インターシティ A 棟)

Tel: 03-6738-3340(マーケティング・コミュニケーション室直通)

Mail: [pr@koki-holdings.co.jp](mailto:pr@koki-holdings.co.jp)